

学生による毎時間ごとの授業評価と成績との関連

松尾 太加志
(北九州市立大学文学部)

学生による授業評価は、一般には学期の最後の授業で行われる。しかし、このような方法では、授業の個々の内容についての評価ではないため、評価結果を見ても、授業のどこをどのように改善してよいかわからない。また、学期を振り返っての評価になるため、信頼性が高いとはいえない。さらに、学生による授業評価は、教師の教え方の評価ではなく学生の内省にすぎないという批判もある(宇佐美, 2004)。

松尾・近藤(2005)は、このような授業評価の方法の問題を指摘しており、授業改善には、学期末に行う評定尺度方式は役に立たないと論じている。そのためには、毎時間ごとに学生からの情報を得ることが必要である。授業を聞いた直後であるため、その回答にも信頼性は高い。また、学生の回答が授業改善に有用となるためには、回答内容が試験の成績のような授業の成果を反映していなければならない。

そこで、本研究では、授業の毎時間ごとに学生から理解度と興味の度合いを回答してもらい、それが学期末に行われた試験結果とどのように関連性があるのかを検討した。

方法

被調査者 2001 年度のコミュニケーション論の授業の試験を受けた北九州市立大学学生 110 名(男性 55 名, 女性 55 名)。

授業及び試験 人間関係学科及び経営情報学科の専門の選択科目として開講された科目。12 回の講義(出席の有無が確認できたのは 10 回)を行った後、6 問からなる記述式の 100 点満点の試験を課した。

授業に関する評定 毎授業時間に配布したコミュニケーションカード(記銘式)に、理解度と興味度について 7 件法で回答してもらった。自由記述欄も設けたが、本研究での分析対象とはしていない。

結果と考察

学期を通しての分析 理解度及び興味度について、個人ごとの平均値を算出し、試験成績との相関関係を

みたところ、全体では相関は低かった(表 1)。しかし、出席回数に応じて個人を 4 段階に分けて分析したところ、出席回数が 8~10 回の学生は、理解や興味と正の相関を示したものの、出席回数が 2~4 回の学生は負の相関を示した。出席回数が 8~10 回の学生は自己の理解度を正しく認識していたと考えられるが、出席回数が 2~4 回の学生で理解度を高く評定した学生は、わかったつもり(西林, 2005)になっただけで、自分の理解度について正しく認識できていない可能性が考えられる。理解度を低く評定した学生は、理解が低いと自覚したため、自分で学習することによって成績が高くなったのではないかと推測される。

試験の設問別の分析 試験の各設問で問われた内容について教えた当該授業日の学生の理解や興味の評定との関連をみた(授業日を特定できた設問 1~4 のみ)。設問によって相関が見られたものとそうでないものがあった(表 2)。さらに、出席回数が 8~10 回の学生について関連を見たところ、関連性がみられないものもあった。これは、学生の評定そのものの信頼性、設問に対する理解度と当該授業日全体の理解度とが必ずしも一致しないこと、設問が学生の理解度を反映していない可能性などの問題などが考えられる。

まとめ 毎時間ごとの評定尺度による回答であっても、必ずしも試験結果からみられる学生の理解度を反映していないことがわかった。そのため、このような評定尺度の評価は、直接的な授業改善につながらないだけでなく、教員の教え方の評価としても妥当ではないと考えられる。授業改善のためには、どの内容がどのようにわからなかったのかについての学生の報告でなければ有用ではない。

参考文献

- 松尾太加志・近藤倫明 2005 学生による授業評価は何に役立つのか。北九州市立大学文学部紀要(人間関係学科), 12, 51-64.
- 西林克彦 2005 わかったつもり 光文社
- 宇佐美寛 2004 大学授業の病理 東信堂

表 1 理解, 興味, 試験成績の出席回数別の平均値及び相関係数

	全員	出席回数			
		0~1	2~4	5~7	8~10
人数	110	28	20	31	31
理解度平均	5.06	5.45	4.89	5.21	4.88
興味度平均	5.26	5.09	5.13	5.42	5.24
試験成績平均	49.3	41.0	38.2	50.8	62.5
理解 - 興味相関	.553**	.084	.768**	.534*	.815**
理解 - 試験相関	.031	.425	-.522*	.172	.349+
興味 - 試験相関	.048	-.006	-.476*	.013	.480**

+ $p < .10$, * $p < .05$, ** $p < .01$

表 2 試験の設問の得点と当該授業日の理解度・興味度との相関係数

	全員		出席 8~10 回	
	理解度	興味度	理解度	興味度
設問 1	.299*	.327*	.212	.439*
設問 2	-.037	.182	.270	.553*
設問 3	.016	.151	-.028	.014
設問 4	.139	.164	.288	.306

* $p < .05$